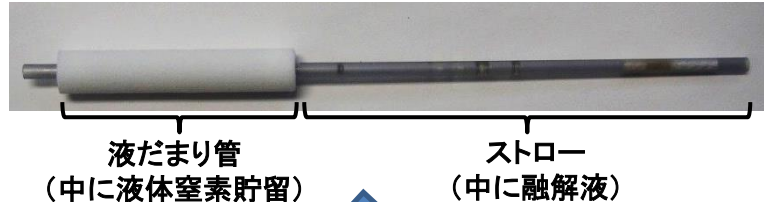


ビトラン-7 受精卵の融解

1 準備するもの



●ビトラン-7各部名称



- ・この状態で液体窒素中に保管する
- ・液だまり管中の液体窒素により、30秒間胚の凍結が維持される
- ・取り扱う際、液だまり管を保持すればスティックが抜け落ちない

2 融解の手順

①カップに35℃の温湯を満たす。

※水面がカップの縁から1~2mm程度下となるように調整



②ハンガーを濡らさないようにカップにかぶせる。



③液体窒素からビトラン-7を取り出し、空中で保持せず、ストロー部分だけ温湯に浸かるように、速やかにハンガーにセットする。

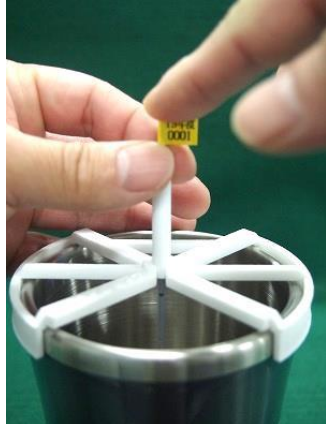


④ストロー部分の融解開始10秒後、はめ合いゴムを指で軽くつまみ、そのままの状態です5秒間温める。



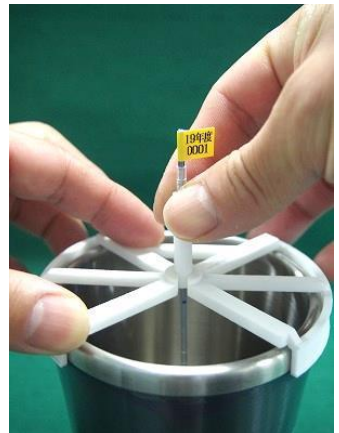
⑤スティックをストロー側へゆっくり押し込む。

※胚がストロー中の融解液に遊離



⑥ハンガーを押さえながら、ビトラン-7をハンガーからはずし、ビトラン-7全体を温湯に浸ける。

※ビトラン-7とハンガーが凍り、取り外しにくい場合があるので注意

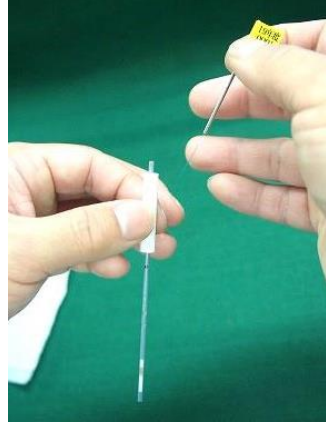


⑦温湯中で60秒間保持した後、ビトラン-7を取り出し、ペーパータオルで水分を拭きとる。



⑧はめ合いゴムと一緒にスティックを引き抜く。

※引き抜いたスティックにチップがついているか確認し、無い場合は移植を中止



⑨液だまり管の下部を消毒後、ストローをカットし、ストロー部分(矢印)を移植器にセットする。

